

3月3日 耳の日 6月6日 補聴器の日 9月9日 人工内耳の日 9月23日 手話言語国際デー

## 梅雨末期の大雨になお注意

気象庁「自らの命は自ら守らなければならない」異例の呼びかけ



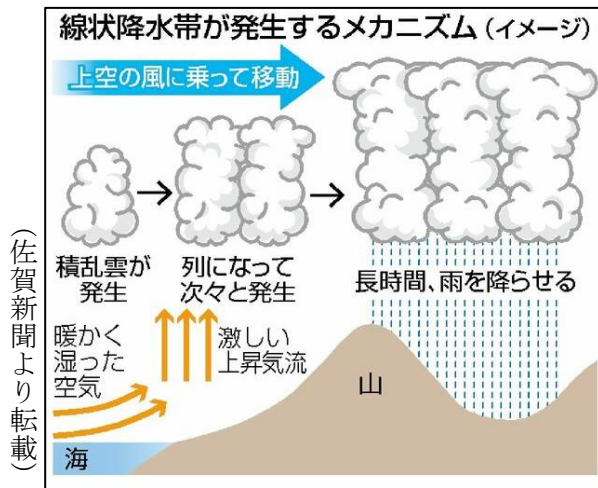
6月28日から7月4日までに鹿児島・宮崎県が年間降水量の半分近くの1,000ミリを超える記録的豪雨が降りました。7月1か月分が降ったところもありました。

気象庁では7月2日に九州では「災害級」の大雨の恐れがあるとして「自らの命を自ら守らなければならない状況が迫っている」として避難・安全確保を呼びかける異例の事態でした。

鹿児島・宮崎県では110万人に避難勧告が発令され、死者や各地で崖崩れ、道路損壊等の大きな被害が発生しました。

佐賀県では多い所でも150ミリ程度で被害もなく水不足解消の一助にはなりました。

これから7月下旬の梅雨明けまで、特に佐賀県では梅雨末期の大雨になお十分注意が必要です。再度、市町で作成しているハザードマップ（被害予測）や避難所の確認や非常時の携帯物を準備しておきましょう。



### 課題部門「冬」



「暖冬のヒカン桜満開」  
伊東 康博さん

審査員特別賞

### 自由部門



「元号のまち」  
鶴崎 與一郎さん



センター長賞



「一緒やとあったかい」  
松本 美樹さん

課題部門「冬」



「寒さに耐える三姉妹」  
中島 和次さん

最多得票賞

### 自由部門



「通潤橋」  
吉田 敬三さん



シリーズ (20)  
山口相談医のひと言コメント

ジャパントラック 2015 について(そのIV)



**補** 聴器に関する満足度についてです。これは単純にデータをみると、ばらつきがあります。まず、「仕事上での優位性」ですが、「大変役に立っている」が33%で、「少しは役に立っている」が57%。合わせて90%は役に立っているとのこと。補聴器に対する期待は、使用前後でどうですか」では「期待以上」が10%、「期待通り」が50%と、合わせて60%の人でよかったようです。ですが先の「仕事での」の90%に及びません。「補聴器使用によって生活の質が改善したか」については50%の方が「結構役に立っている」34%の方が「時々役に立つ」と答えており84%で何がしかの改善があったと答えています。

**と** ころが、「補聴器の全体的な満足度」では満足しているという方が39%となっていました。このギャップがどのようにして生じるのか解釈が難しいですが、「期待していた通り」だったが、「もうちょっとどうにかならないか」といったところがあると、「満足している」とまではいかないのかもしれませんが。悪くいうと、「所詮はこんなものだろう」ということかもしれません。

**こ** こからは憶測なので、調査結果ではありません。満足度については「ないよりいいが、これだけのコストに対してこの程度か」というところも大きいと思います。この満足度を上げるには、補聴器の特徴でもあり、問題点としての側面でもある、「補聴器への慣れ」「脳のリハビリの道具としての補聴器」という点を理解して、「買ったならそれで終わり」ではなく、買ってから「使いこなす」という視点が必要だと思われます。調査では「補聴器専門店で購入した場合と比べ、対面販売でない場合は満足度が相対的に低い」という結果が出ており、「買った後」の環境で満足度が変わるとことを示唆していると思います。

◎人工内耳で聞こえを取り戻そう

日時：7月28日(日) 13:30~15:00

会場：ほほえみ館(佐賀市保健福祉会館)

講師：小宗 静男 先生(織田病院)



編集後記：今年も大雨が心配です。 ㊦

参議院議員選挙に手話

7月21日投票の参議院議員選挙から政見放送に手話通訳が政党・候補者の選択により初めて付与されました。佐賀選挙区の政見放送(テレビ)の日程は次のとおりです。

7月18日(木) 7:30~7:45(NHK)  
15:50~16:05(STS)  
7月19日(金) 4:55~5:10(STS)



社会参加事業 バスハイク

国指定重要文化財の旧佐世保無線電信所、通称針尾送信所は約100年前に作られた高さ136mの3基の無線塔。1辺300mの正三角形に配置されている。昭和16年の太平洋戦争開戦の「ニイタカヤマノボしを打電」とされる日本遺産等です。聴覚障害者19名は地元



ガイドの詳しい説明を手話通訳と要約筆記により興味津々、質問が相次ぎました。(6/24)

全国聴覚障害者情報提供施設協議会

6月20-21日長野市で開かれました。手話通訳派遣事業における客観的評価システムと今後のあり方について討議されました。役員改選で埼玉 川津雅弘さん、堺市 井澤昭夫さん、京都府 加藤貴雄さんがそれぞれ理事長、副理事長、事務局長に選出されました。

なお、前事務局長の前田定幸様(京都聴言センター)が7月2日ご逝去されました。当センターから提案した言語聴覚士の課題検討会の設置などにお力添えをいただきました。

ご冥福をお祈りします。



佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商工ビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日